

案内・受付グループ 岩崎

今日は、子ども達が撮った動画を、看護事務の平松先生がQRコードにして下さり、そのQRコードを読み取り、メンバーで動画確認をしました。

子どもたちは、「上手にできたなあ」や「平松先生ありがとうございました」と言って、職員室まで、みんなで感謝の言葉を言いに行きました。

その後は、劇あそび会のチケットを作成しました。子ども達は、ハサミで上手に枠線を切り、ヤクルトの空き容器や、ペットボトルキャップを使ってオリジナルのハンコをチケットに押ししていました。そのハンコが証明となるそうです。

プログラム配布日に一緒にお渡し致しますので、皆様楽しみにしてください。

次回はいよいよリハーサル。本番のように練習した案内を進めていきたいと思いません。



チケット作成の様子

司会グループ 足立

今回の前半、こすもす組は担当楽器決めの話し合い、ひまわり組はダンスの練習をしました。

後半はホールでオープニングとタイトルコールの練習を本番をイメージして行ないました。前回よりも声を大きく出し、言葉に詰まることなく言うことができていました。又、前回教えられた立ち位置も自分たちで隣の友だちの位置や周りを見ながら判断していました。

まだ少し自信が無かったり不安な所があったりするようですが、これまでの取り組みをリハーサルで実践し、またより良く出来るように繋げていきたいと思えます。



一人で大勢の人に向けて発言をする…。緊張や不安を克服していきます。

道具グループ 本山

今回は、実際にホールにいて道具を運ぶ練習をしました。お手伝い隊で道具をホールで運ぶ練習は初めてだったので、こすもす、ひまわり交代でお互いの運んでいる姿を見せあいました。見ている側も「静かに運んでいた」や「待っている時に静かに待っていた」など出ていたところを言い合っていました。

クラスに戻ってからは練習の時に忘れていた、道具を運ぶクラスの色を全員で共有して思い出していました。

次は、リハーサルになるので、自分の部のお手伝いをするクラスの色をしっかりと覚えていることを宿題にして、リハーサルを頑張っていくことを話し合いました。



年下グループ 木村

前回の活動で「最後のお手伝い隊何したい？」と尋ねると「お手伝いに行きたい！」と言っていた子どもたち。最後の活動も当日にお手伝いに入るクラスにお手伝いに行き、リハーサルの最終確認をしました。

各クラスに入ると「何したらいい？」と聞いたり、一緒に遊んだりして楽しみながらお手伝いしていました。年下クラスの子どもたちから関わって遊んだり、年長さんが読む絵本に夢中になって見たりして、慣れてきた様子です。話し合いに入りにくかった年下のお友だちの傍に座って、一緒に担任の話や聞く素敵な姿もみられました。

リハーサルの確認では、お手伝い隊の終わるタイミングや劇中のお手伝いについて話し合いました。その後リハーサルで見て欲しい所を尋ねると「かっこいいところ」「がんばってかつどうしているところ」「すごいところ」「おてつだいでいるところ」等、宿題にしていた甲斐もあり様々な意見が出てきました。



案内・受付グループ 岩崎

今回のリハーサルでは、実際に案内をしました。各担任の先生が子ども達に「靴のままホールに行ってもいいんですか？」や「ホールはどちらですか？」など、声をかけてくれ、「靴は持ってきた袋に入れて下さい」や「ホールはこちらです」と手を取って丁寧に案内する様子がありました。是非、保護者の皆様も当日案内グループにホールまでエスコートしてもらって下さい。

次回の写真リハーサルでは、今回よりも沢山の先生や子ども達に協力してもらいながら、子ども達と案内を行ないたいと思います。



道具グループ 本山

4、5日のリハーサルは、初めての道具出しといったこともあったか、全員緊張していた子ども達。「ぱっちりいける」と始まる前は言っていた子も、いざ始まると「なにいろやっけ」と緊張から忘れることもありました。そんな時は、周りのお友達に聞いたりしている姿が見られました。

道具を運ぶ時には、実際に初めて目印に置きに行っていたのですが、迷ったときには周りから小声で助けをもらって置いたり、一緒に道具を持っている友だち同士で「こっちやで」と助け合っていました。

次の写真リハーサルでは、もっと自信をもって運べると言っていた子ども達でした。



司会グループ 足立

今回のリハーサルでは、今までの練習の成果を発揮し観客の前でも緊張の様子をあまり見せず、司会の仕事に取り組んでいました。

オープニングは注意事項を言うのにしっかり声を出し、こすもす組の楽器演奏では練習の時とは違う音の鳴らし方でアレンジをしたり、ひまわり組のダンスでは身体全体を大きく動かし踊ったりする姿が見られました。

劇のタイトルコールもホールの後ろの方まで聞えるように声を出し、練習では一人で劇のタイトルを言うことが難しかった子が、一人で言うことが出来たことをグループ皆で喜んでいました。



年下グループ 木村

4、5日のリハーサルで、子どもたちは本番への見通しがより一層できたと思います。各クラスでのお手伝いでは、慣れてきたこともあり、待機部屋で絵本を読んだり、手あそびをしたり...。様々な事をするなかで、思いついたクイズを出して年下の子どもたちを楽しませる姿がありました。

リハーサルではじめて劇中のお手伝いを何クラスかしました。道具を出す場所や、渡しに行くタイミングを事前に確認し、保育者と一緒に劇の様子を見ながら出すことができていましたよ。カゴが1つしかないのを見て「1人で出したい。出してもいい？」と子ども同士で話し合っ出す姿もあり、成長を感じます。

リハーサル後に各クラスの担任から「助かったよ」「本番も楽しみにしてるね」との声があがっていたので、写真リハーサルまでにこの声を子どもたちに伝えて、本番までの意欲に繋げていこうと思います。



案内・受付グループ 岩崎

今回の写真リハーサルでは、前回のリハーサルの振り返りを踏まえて案内をしました。

階段周りを掃除しておいた方が良いや、靴をホールまで持って行くように説明する等の反省を活かして活動していました。リハーサルが始まる前に、何も言わずに、きれいに掃除しようとする子どもがいました。

また、案内するときに「チケットを見せて下さい」や「消毒して下さい」など、自信を持って言うことができていました。

次回はいよいよ本番です。保護者の皆様をお願いします。青色のタスキを付けた案内グループがいたら、「迷ったふり」や「困っているふり」など是非してあげて下さい。しっかりホールまで子ども達が案内致します。



掃除しました。

司会グループ 足立

今回の写真リハーサルでは、もうすぐ本番ということもあり「もうすぐ本番か・・・」と呟き、出番前に少し緊張している姿が見られました。しかし緊張しながらもオープニング、楽器演奏・ダンス、タイトルコールとしっかり仕事に取り組んでいました。

今回、欠席の子どもがいたので、どのようにするか子どもたちに問うと、「代わりに(タイトルコール)やるわ」と子どもたちで対応する姿も見られました。友だちが言っていたことも、いつも聞いていたので、代役もこなせていました。

いよいよ本番を迎えることになりましたが、あとは今までの経験を活かし、楽しんで取り組んでもらえたらと思います。



←
今回は裏での準備や待機の様子を掲載致します。

道具グループ 本山

前回のリハーサルよりも道具を出すことをしっかりと覚えていた子どもたち。始まる前に確認をしたときには、「ここにおくんやで」や「こっちが〇〇に置く道具だよ」と子ども同士で確認し合う姿がありました。

道具を出すときも、以前より静かに出すことを意識していたからか、道具を出して戻って来た時には「しずかにだせていたで」と声を掛け合う姿もありました。

急に道具を出さなければならない時もありましたが、そんな時にも、「あそこでいいの?」とすぐに道具を出しに行く姿がありました。

本番でも、緊張せずに道具を出していく子ども達の姿をみてあげてください。



年下グループ 木村

リハーサル後に、各クラスの担任からお褒めの言葉をもらって自信をもった子どもたちは、写真リハーサルでも頼もしく感じました。写真リハーサル前に劇中の手伝いの変更を確認してから、各クラスへ。どのクラスでも年下の子どもたちが顔や名前を覚えているようで、年下の子どもたちから手を繋いだり、誘ったりする姿もみられるようになりました。年下グループの子どもたちも周りの様子を見て、他のクラスのお手伝いにもすぐに行けるようになっています。

劇中の手伝いも慣れてきて、道具が変わったり、新しい手伝いができたりしても、臨機応変に対応できるようになっていました。休みの子どもの代役も説明を受けるとできていました!

本番はいつもと違う雰囲気や戸惑うこともあるかもしれませんが、子どもたちなりに楽しんで年下の子どもたちと過ごして欲しいです。



劇中のお手伝い